

## ヒアリング調査結果 ～こどもの発達センターひいらぎ利用者～

○実施日時：平成31年3月1日（金） 午前11時～11時30分

○実施場所：住吉会館 ルピナス 2階 会議室

○実施方法：こどもの発達センターひいらぎを利用する保護者の会の終了後に時間をいただき、グループヒアリング形式で実施

○回答者：13人

### 子どもは「ひいらぎ」に来ることを楽しみにしているか

- 楽しみにしている・・・11人
- 楽しみではない・・・1人（きょうだいと離れるときに寂しがる。）

### 利用してよかったと思えること（子どもにとって）

- 家では子どもとじっくり向き合うことがなかなか難しいが、ここでは身辺自立などの手助けをしてもらえるので向き合える。
- 一人ひとりの状況に応じ、レベルに合わせて先生が取り組んでくれるので、着実に力になっている。

### 利用してよかったと思えること（保護者にとって）

- 以前は他の療育園（母子参加型）に行っていた。ひいらぎは母子分離型のグループもあり、親と離れて保育してくれる。子どもは、他の子と関わりながら成長していくことができる。また、親から離れる場面ができることは、子どもにとっていいことだと感じるし、親にとっても自分の時間ができるのでよかったと思う。
- 障害児なので、世話を人に頼むのはばかられる。実家が近ければ頼めるだろうが、友だちに頼むのは気がひける。ひいらぎがあることで安心感がある。
- 保護者同士の会話で子育てについて共感を持つことができたり、情報交換することができてよかった。

### 地域との交流や「ひいらぎ」での知り合い、交流

- ひいらぎ以外の地域との交流について、約4分の3の方は「ある」、約4分の1の方は「あまりない」と回答（挙手による回答）
- 障害児は子育てにもひと工夫が必要、そういった知恵や情報交換ができる。
- いろいろな悩みを持っているが、ひいらぎに来てやっと相談や話ができた。子育てひろばでは、なかなか共感を持って話ができない。親がほっとできるのはここでのお付き合い。

### 「ひいらぎ」が、もっとこうなるとよい、と思うこと

- 週1日利用でもバスに乗れるとよい。
- 延長保育のようなものがあると嬉しい。きょうだいの幼稚園への迎えで、時間までにひいらぎに迎えに来ることができないときなど、あと1時間でも延長してもらえるとありがたい。
- 週1回とはいわずとも、月数回でも給食があるといい。みんなと同じものを食べるという機会ができるのはよいと思う。

- 週4日か週1日しか利用回数の選択肢がない。その中間あたりの選択肢があるとよい。
- 幼稚園とうまく併用できるような柔軟な使い方ができると嬉しい。幼稚園の行事と重なる時などもある。

### 地域や社会に「こうあってほしい」と思うこと

- 私立なので仕方ないと思うが、幼稚園によって対応がかなり異なるのがもどかしい。
- 子どもがひいらぎに行っている、というだけでレッテルを貼られてしまう。親もつらい思いをする。
- 全ての幼稚園に受け入れを、とまでは言わないが、自由な園を掲げるのであれば、理解をお願いしたい。
- ひいらぎ自体も枠が少ない。
- 世の中にはいろいろな子どもがいるということ、障害のある子もいるということ、他の子どもが幼児期に知ることでも大事ではないか。そういった理解を幼稚園としてもしてほしい。
- 母だけの力ではできないことも多い。幼稚園や周りの子ども・保護者の理解はとても助けになることである。
- 幼稚園で子どもの状況のことを伝えたら、「うちでは職員みんなで見ます。ひいらぎとも連携しています。」という対応であった。安心して通わせられるところがやっと見つかったと思った。

### 他区市町村にある施設やサービスで西東京市でも取り入れたほうがよいと思うもの

- プールや体操などのプログラムをもっと子どもにやらせたい。時間も開催日も少ないので枠を増やしてもらいたい。
- 発達障害の子には敷居の高いプログラムでも、場所やメニュー、枠が多ければもっと使えるようになると思う。

### その他

- 朝、いつも同じ時間帯のバスで会う人や、自転車で通りかかる人が挨拶してくれる。あるときバスで、「何歳？」話しかけてくれた際、「うちの子は言葉が遅れているんです。」と言うと、「それも個性だからね。」と返してくれた。「大変だね。」などの返事でないことが嬉しかった。こういう人がいてくれること自体が嬉しい。

まとめ-----

- こどもの発達センターひいらぎの利用が、子ども本人のみならず保護者の支えになっている状況がうかがえる。提供されるサービスだけではなく、そこでの他の保護者や子どもとの交流自体が精神的にも支えの一つとなっている。
- 地域や社会に、こうあってほしいと望むことでは、周囲の人たちの理解、幼稚園の受け入れ対応についての意見が多く挙げられた。
- こどもの発達センターひいらぎを利用する際の利便性の向上について、時間の延長、バス送迎の対象拡大、給食の実施といった要望があった。